「あい」のある、
「あい」を大切にする学校

岩出市立山崎小学校
令和8年10月21日
Ｎｏ．１３
文責：柏木

学力調査の結果から

学力調査の目的は、個々の児童生徒の学習状況を把握・分析し、今までの取り組みの成果と課題を検証し、学校全体として学習指導の充実や工夫・改善につなげるとともに、継続的な検証改善サイクルの確立にあります。

全国規模の学力調査としては、毎年、小学校６年生と中学校３年生に実施する全国学力・学習状況調査があります。実施教科は、国語と算数（数学）に加えて３年に１度理科（今年度は実施無し）が実施されます。（中学校は、英語も３年に１度実施）調査問題は、前年度までの学習内容で出題内容は以下の2点です。

① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

加えて、生活習慣や学習習慣に関する質問紙調査もあります。内容は、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の状況などを問う内容です。解答方法は、タブレットで個々に入力するようになりました。

学力調査の問題は、今子どもたちに求められている学力等を理解することに繋がります。調査問題や質問紙は、「国立教育政策研究所」に掲載されています。一度子どもたちがどのような問題に取り組んでいるのかをご確認いただければと思います。

また岩出市では、早期から児童生徒の学習状況を把握し指導に活かすことを目的に、全国学力・学習状況調査と同日に、３・４・５年生に国語と算数の学力調査を実施しています。すでに、調査結果は、１学期の個人懇談会で個人票をお渡ししております。

これらの調査結果から、本校の子どもたちの出来ている内容や課題等の傾向を把握します。出題範囲が前年度の学習内容までであることから、昨年度までどのような指導や取り組みを行ってきたのかを全教職員で共通理解を図り、良い点は継続して取り組み、改善すべき点は日頃の授業の中で改善に努めていきます。

なお、学力はテストだけで測るものではありませんが、全国規模の調査を活用することで、取り組むべき課題が明らかになってきます。学力向上と学習意欲や学習環境、生活習慣等の学習状況との因果関係も見られる部分もあります。本校児童の状況をしっかりと把握・分析して、確かな学力向上に取り組みを進めていきます。

今回の学力調査の結果は、右側に示したとおりです。個々の状況につきましては、個人票をご確認いただき、参考にしていただきますようお願いします。

全国・岩出市学力調査の結果より

◇　岩出市学力調査

	３年		４年		５年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数
本校	○	△○	△○	△	△○	○△
市	73.9	73.6	73.6	72.3	50.5	57.3
全国	72.9	74.7	70.3	72.1	55.6	62.2

◇　全国学力調査

	６年	
	国語	算数
本校	△	△○
県	62	56
全国	60.9	56.4

○…全国（県･市）平均を上回る
○△…全国と同程度　△○…県･市と同程度
△…全国（県･市）平均を下回る
※全国または県・市の高い方と比較

※個々の状況につきましては、個人票をご確認ください。

◇　全国学力調査結果より
○　和歌山県は、国語は全国平均を上回り算数は同程度であった。本校は、国語は全国（県）平均を下回ったが、算数は全国（県）平均と同程度であった。
◎　無回答率は、県や全国と比較しても低く最後まで問題に取り組む姿勢がよくみられた。

◇　全国（県）平均と比較して
【国語】
○　文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。
※ 正答率も県・全国を上回り、無回答率も、本校1.9%、県10.6%、全国15.6%と大変低い。
△　二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる。
※ 全国や県平均を上回っているが、正答率は20%弱

【算数】
○　示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できるかどうかをみる。
△　分数の加法について、共通する単位分数を見いだし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる。

◇　学習状況調査（全国・県と比較）
○　先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
○　学校に行くのは楽しいと思いますか
○　５年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をよく使用している。
○　先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか
△　朝食を毎日食べていますか（県全国と比較し、10%以上低い）
△　自分には、よいところがあると思いますか
△　分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか
△　５年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

□　概ね、先生との関係や楽しく学校生活を送っているが、課題は、生活習慣の確立（家庭の協力）と、自ら学ぶ姿勢（学び方を学ぶ）を卒業までに意識して取り組んでいきたい。